

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	商業科教育法 I (教)						
科目区分	教職科目	単位数	2	開講時期	2年次前期		
必修・選択の別	選択科目(教職必修科目)						
担当者	濱田淳一						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校における商業教育の意義及び目的について述べることができる。 ・学習指導要領の改訂の背景について述べるができる。 ・商業教育で育成するビジネスの基礎・基本の能力と学び方について説明できる。 ・商業に関する各科目の指導計画の作成と内容の取扱いについての知識を身に付けている。 						
日程と内容	<p>第1回：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、商業教育の必要性と意義</p> <p>第2回：新学習指導要領改訂の背景と主な内容</p> <p>第3回：教科「商業」の目標と教科の組織</p> <p>第4回：基礎的科目「ビジネス基礎」(1)</p> <p>第5回：基礎的科目「ビジネス基礎」(2)</p> <p>第6回：マーケティング分野と各科目(1)</p> <p>第7回：マーケティング分野と各科目(2)</p> <p>第8回：ビジネス経済分野と各科目(1)</p> <p>第9回：ビジネス経済分野と各科目(2)</p> <p>第10回：会計分野と各科目(1)</p> <p>第11回：会計分野と各科目(2)</p> <p>第12回：ビジネス情報分野と各科目(1)</p> <p>第13回：ビジネス情報分野と各科目(2)</p> <p>第14回：ビジネス情報分野と各科目(3)</p> <p>第15回：総合的科目「課題研究」「総合実践」「ビジネス実務」まとめ</p>						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	30%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	高等学校における商業教育の意義や、学習指導要領の改訂の背景等についての理解はある程度達成できた。商業に関する各科目の内容については、あまり知識を身に付けたとは言えない。						
反省点	商業20科目の内容を広く講義したことが消化不良をおこしていると考えられる。更にポイントを絞って内容を要約して講義すべきであった。						
来年度の計画	それぞれの科目について、ここだけは押さえておくべきという箇所に重点をおいた講義にしていく。また、復習を兼ねた課題を提出させる。						
授業評価アンケートに対するコメント	資料や説明は良い評価にもかかわらず、授業の内容の理解度が予想よりも良くない点や、予習・復習をあまりしていない点を鑑み、課題のあり方を再考する必要がある。						
履修登録者数	13名	定期試験 受験者数	11名	合格者数	10名	合格率	91%